

8.5 エコマテリアル

8.5.1 調査事項

調査事項は、表 8.5-1 に示すとおりである。

表 8.5-1 調査事項

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・建設資材についてエコマテリアルの適用品目があるものについては、積極的に適用品目を利用する計画である。 ・「東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針」（平成 27 年 3 月 東京都）も踏まえ、再生骨材コンクリート等のエコマテリアルの採用を検討する。 ・一部木造化・木質化を計画している。 ・資材の搬入、副産物の搬出にあたっては、あらかじめ再生資源利用計画書および再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存を行う。 ・大会組織委員会が調達する木材を対象とした「持続可能性に配慮した木材の調達基準」が策定され、当該基準を尊重するよう働きかけを受けていることから、その趣旨に基づく木材の調達に可能な限り努める計画である。 ・エコマテリアルの使用状況確認については、フォローアップで確認する。

8.5.2 調査地域

調査地域は、計画地とした。

8.5.3 調査手法

調査手法は、表 8.5-2 に示すとおりである。

表 8.5-2 調査手法

調査事項	エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度
調査時点	工事の施行中とした。
調査期間	工事中の適宜とした。
調査地点	ミティゲーションの 実施状況 計画地とした。
調査手法	関連資料の整理による方法とした。

8.5.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.5-3 に示すとおりである。なお、エコマテリアルに関する苦情は、平成 29 年 11 月までになかった。

表 8.5-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> 建設資材についてエコマテリアルの適用品目があるものについては、積極的に適用品目を利用する計画である。 	「平成 27 年度東京都環境物品等調達方針（公共工事）」に掲げられている建設資材を可能な限り調達している。
<ul style="list-style-type: none"> 「東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針」（平成 27 年 3 月 東京都）も踏まえ、再生骨材コンクリート等のエコマテリアルの採用を検討する。 	建築物の基礎躯体下の捨コンクリートには、再生骨材コンクリートを使用している。
<ul style="list-style-type: none"> 一部木造化・木質化を計画している。 	計画建築物は一部木造化、木質化を計画しており、その状況についてはフォローアップ報告書（大会開催前その 2）において報告する。
<ul style="list-style-type: none"> 資材の搬入、副産物の搬出にあたっては、あらかじめ再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存を行う。 	工事の実施にあたっては、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書、写真撮影等により記録・保存している。
<ul style="list-style-type: none"> 大会組織委員会が調達する木材を対象とした「持続可能性に配慮した木材の調達基準」が策定され、当該基準を尊重するよう働きかけを受けていることから、その趣旨に基づく木材の調達に可能な限り努める計画である。 	建築物の工事に関わる木材については、当該基準の趣旨に基づく木材を可能な限り調達し、その状況についてはフォローアップ報告書（大会開催前その 2）において報告する。
<ul style="list-style-type: none"> エコマテリアルの使用状況については、フォローアップで確認する。 	エコマテリアルの使用状況について引き続き確認し、その状況についてはフォローアップ報告書（大会開催前その 2）において報告する。